2026 年 11 月 2 日

誰もがサンタになれるスターバックスホリデー
5 年目を迎える「Be a Santa ドネーションプログラム」を今年も開催
初の「Be a Santa クッキー トッピング」登場や拡充した「こども食堂ホリデーイベント」で、全国へ笑顔をお届け

スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社［本社所在地：東京都品川区、代表取締役最高経営責任者（CEO）：森井 久恵］は、2026 年 11 月 2 日（月）から 12 月 25 日（金）までのホリデーシーズンにおいて、「あなたも、誰かのサンタさん。」をテーマに、「Be a Santa ドネーションプログラム」を実施いたします。

「Be a Santa ドネーションプログラム」は、2022 年から、こども食堂を通じた地域の居場所づくりを目指して、全国のお客様とスターバックスが一緒に取り組んできた、地域のこども食堂へお菓子のホリデーギフトを贈る寄付プログラムです。2025 年は、全国 790 か所のこども食堂へ 11,839,960 円相当のホリデーギフトを約 44,000 人の子どもたちや地域のみなさまへお届けしました。今年で 5 年の節目を迎える本プログラムでは、お好きなビバレッジにトッピングしてお楽しみいただける「Be a Santa クッキー トッピング」を新たに開発。ロイヤルティ プログラム「スターバックス® リワード」でためた Star を利用した寄付と、「Be a Santa クッキー トッピング」の売り上げの一部で、地域のこども食堂へお菓子のホリデーギフトを寄付いたします。

ご参加いただきました寄付は、さまざまな世代のみなさまが一緒に、おいしい、たのしいホリデーのひとときをお過ごしいただけるよう、12 月 25 日までのホリデー期間中に、お菓子のホリデーギフトとして、認定 NPO 法人全国こども食堂支援センター・むすびえを通じて地域のこども食堂にお届けします。



また、今年も「Be a Santa ドネーションプログラム」の取り組みにご賛同くださったネスレ日本株式会社様から「キットカット」の寄付をいただきました。スターバックスのお菓子と共に、地域のこども食堂へお贈りします。

さらに、パートナー（従業員）が笑顔につながる体験を提供することで、地域のつながりを育む「こども食堂ホリデーイベント」もアップデート。それぞれの地域に根差した体験を企画し実施する予定です。

地域コミュニティのつながりが希薄化する現代において、こども食堂は「子ども・保護者・地域の高齢者など、さまざまな世代が集う交流の場」として重要な役割を担っています。スターバックスは「誰もが自分の居場所と感じられる文化」を大切にしており、地域の多世代交流の場としてのこども食堂の活動・役割に共感し、ホリデーシーズンに「Be a Santa ドネーションプログラム」にて、地域の笑顔につながるギフトと体験のお届けをしています。こども食堂とスターバックスが、地域の方々の「つながりの場」となるよう、この活動を継続的に行っていきたいと考えています。

こども食堂を通じた地域のつながりを大切に育む「Be a Santa ドネーションプログラム」 2026 年実施概要

■ 「Be a Santa クッキー トッピング」が初登場！



今年は本プログラムに関連して、お好きなビバレッジにトッピングいただける『Be a Santa クッキー トッピング』を販売いたします。クッキーの絵柄は、ホリデー気分を盛り上げる「プレゼント」「クリスマスツリー」「サンタ帽」の全 3 種類の中から、ランダムでご提供します。どれが出るかはお楽しみ。フラペチーノ®、そしてホイップクリームやムースフォームがのったアイスビバレッジにトッピングして、おいしいたのしいホリデーのカスタマイズをお楽しみください。

『Be a Santa クッキー トッピング』販売情報

商品名：『Be a Santa クッキー トッピング』

販売価格：持ち帰り 69 円（税込） / 店内利用 70 円（税込）

販売期間：2026 年 11 月 2 日（月）～11 月 19 日（木） ※なくなり次第終了

販売店舗：全国のスターバックス店舗（一部店舗を除く）

※フラペチーノ®全品とホイップクリームやムースフォームがのったアイスビバレッジ対象

※絵柄は全 3 種類ありますが、お選びいただけません。

■ スターバックス® リワード Star を利用した寄付について



スターバックス® リワードでためた「Star」を利用したオンライン寄付を今年も実施いたします。昨年（2025 年）は、全国のお客様から合計 3,330,775 Stars もの温かいご寄付をお寄せいただきました。いつでもどこからでもオンラインで簡単に寄付に参加することができます。

◆ Star を利用した寄付：25 Stars から寄付できるオンライン寄付システム
※Star 寄付 Web サイトは、2026 年 11 月 6 日（金） AM10:00 公開です。

◆ 期間：2026 年 11 月 6 日（金）～12 月 25 日（金）
※Star の寄付金額が上限に達した場合には予告なく終了させていただく場合がございます。

■ こども食堂を通じた地域とのつながりをさらに深める「こども食堂ホリデーイベント」をアップデート

5 年目を迎える今年、こども食堂を通じた地域とのつながりをさらに育む機会を創出したいという想いから、こども食堂と連携して実施するホリデーイベントの開催箇所を拡大、さらに、それぞれの地域に根差した体験の実施も予定しています。

■ 認定 NPO 法人全国こども食堂支援センター・むすびえ

むすびえは、「こども食堂の支援を通じて、誰も取りこぼさない社会をつくる。」をビジョンに掲げ、各地のこども食堂を支える地域ネットワーク団体への支援をはじめ、社会に貢献したいと考える企業・団体と協働した支援、こども食堂の実態を明らかにするための調査・研究、そしてこれらを通じたこども食堂の啓発活動に取り組んでいます。 さらに、現場が安心・安全に運営できるよう、運営そのものへのサポートも行っている非営利団体です。

認定NPO法人 全国こども食堂支援センター むすびえ

■ こども食堂とは？

「こども食堂」とは、子どもが一人でも安心して行ける無料または低額の食堂です。各地で自発的に、多くはボランティアによって営まれ、子どもを中心に幅広い世代の人たちが食を通じて交流する「みんなの居場所」となっています。その数は「1万 2,602」（2025 年度確定値）あることが明らかになっています（参考：全国の小学校は約 2 万校、中学校は約 1 万校、児童館は約 4,000 カ所）。

■ スターバックスが大切にする地域とのつながり

スターバックスは創業以来、『「最高」のコーヒー体験を届けるかけがえのない存在となり、人々の心を豊かで活力のあるものにするために―ひとりのお客様、この一杯、そしてひとつのコミュニティから』という想いを持って、店舗運営を行っております。また全国の店舗では、『コミュニティ コネクション』（コミコネ）という、地域とのつながりやみなさまの居場所となることを目指し、地域のニーズや地域が抱える関心ゴトに寄り添い、店舗ごとに企画・実施する活動を 2007 年から継続的に実施しています。この活動は、年々大きくなり、今では年間約 10,000 件（FY26 実績）を超える活動を全国で展開しています。これまで全国各地で育んできた地域とのつながりを大切にしながら、これからも地域社会の一員として、地域の皆さまとともに歩み続けてまいります。そして、人と人、人と地域をつなぐ存在として、地域に根差した活動に取り組んでまいります。

「Be a Santa ドネーションプログラム」の詳細については、STARBUCKS STORIES JAPAN のサイトでもご紹介しております。

https://stories.starbucks.co.jp/stories/2026/be_a_santa-1/

◆ スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社 https://www.starbucks.co.jp/

スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社は、1996 年に東京・銀座に日本第 1 号店を開業。全世界 80 を超えるマーケットで約 40,000 店舗以上、日本全国 47 都道府県において 2,159 店舗 (2026 年 9 月時点、ライセンス店舗を含む）のコーヒーストアを展開しております。約 6 万人のパートナー(従業員)が、一杯のコーヒーを通じて、人と人とのつながりと心あたたまるひとときを提供しております。2019 年 2 月 28 日には、世界 5 拠点目となる「スターバックス リザーブ® ロースタリー 東京」をオープンしました。全国に広がる、人・社会、地球環境、地域とつながりを育むストーリーは、「STARBUCKS STORIES JAPAN」で紹介しております。